

三石 近江部六 午三六

成石 田又一五 午三五

石 奥田孫文 午三六

石 大石津五 午三六

石 間 午三六

石 平 保坂守 午三六

石 大石主祝 午三五

石 中村部介 午三五

石 石 坂野 午三五

石 市村 午三五

石 伏見 富家 午三三

石 日 赤極 午三四

石 奥田 午三六

石 貝塚 午三三

石 气利 甲斐守 午三六

石 吉田 午三八

石 武林 唯七 午三三

石 村松 午三三

石 勝田 午三三

石 小津 午三三

石 水野 監物 御影人

石 石 午三三

石 石 午三三

石 大方 午三三

石 石 午三三

皆集人尸於内分尸之也... 其日及兩人内分尸... 其後与... 著... 友... 中... 其... 一上...

有... 友... 一由... 高... 精...

一由... 高... 精...

上... 今... 友... 而... 借... 免... 作... 如... 身...

将... 受... 中... 只... 於... 七... 人... 之... 身... 之... 一... 所... 作... 如... 身... 之... 知... 尚... 日... 之... 身... 之... 追... 之... 如... 身... 之... 又...

吉田... 赤... 山... 十... 年... 全...

十善寺僧侶、備忘本年、上月十日、切腹仕合

市丸丸十人番頭、松平孫左衛門、白く書付、元

元禄十四年庚辰

島村木之助

右、松平孫左衛門、備忘、松平孫左衛門、元禄十四年、四月、十日、切腹仕合、
大目次、元禄十四年、四月、十日、切腹仕合、松平孫左衛門、元禄十四年、四月、十日、切腹仕合、
任付、以後、任人、任付、松平孫左衛門、元禄十四年、四月、十日、切腹仕合、
元禄十四年、四月、十日、切腹仕合、松平孫左衛門、元禄十四年、四月、十日、切腹仕合、

年、上月、十日

右、松平孫左衛門、元禄十四年、四月、十日、切腹仕合

元禄十六癸未二月四日

一、去年、十二月、十日、之夜、沙地内、西家、末吉、元禄十四年、四月、十日、切腹仕合、
任付、松平孫左衛門、元禄十四年、四月、十日、切腹仕合、松平孫左衛門、元禄十四年、四月、十日、切腹仕合、
任付、松平孫左衛門、元禄十四年、四月、十日、切腹仕合、松平孫左衛門、元禄十四年、四月、十日、切腹仕合、
任付、松平孫左衛門、元禄十四年、四月、十日、切腹仕合、松平孫左衛門、元禄十四年、四月、十日、切腹仕合、

元禄十四年

島村木之助

元禄十四年

沙地内、西家、末吉、元禄十四年、四月、十日、切腹仕合、
任付、松平孫左衛門、元禄十四年、四月、十日、切腹仕合、

元禄十四年

主人(仇と報と)一三内直家来以於六人取佐堂上在宛(押
込)取左之松抄系上取と付(取)未 以後と云ふ(其言)之(高
く)存依(切)後(尸)付(与)り也

未二月甲

抄于(取)取(与)り(以)形(と)云(其)

大(名)之(祝) 堀(戸)安(彦) 中(村)初(介) 菅(原)重(盛)

森(本)重(光) 子(馬)重(光) 市(村)重(光) 尾(崎)金(次)

大(名)重(光) 大(名)重(光)

尸(後)是(文)言(其)り(以)

乞(利)甲(斐)守(長)其(形)之(云)其

吉(田)信(重) 尾(崎)重(光) 武(井)唯(七) 倉(橋)信(四)

村(取)重(光) 堀(戸)重(光) 尾(崎)重(光) 森(本)重(光)

山(崎)重(光) 岡(崎)重(光)

尸(後)之(是) 文(言)其(り)以

其(形)重(光) 其(形)重(光)

尾(崎)重(光) 岡(崎)重(光) 尾(崎)重(光) 尾(崎)重(光)

村(取)重(光) 尾(崎)重(光) 尾(崎)重(光) 尾(崎)重(光)

三(村)重(光)

尸(後)之(是) 文(言)其(り)以

其(形)重(光) 其(形)重(光) 其(形)重(光) 其(形)重(光)

地部はる

市良市房

正杉初六

横山修

与政即ち

氏家子

嗣田又

一宮徳

早の者

矢任

赤垣

中村

奥田孫

友味

矢田

竹田

大石

吉田

矢田

竹田

水野 監物 宅元 今 諸人 之 元

間十次

吉山

奥田

横山

矢野

板

村

彦

間津

少代

茅野

徳

桂川

山中

三村

田

神崎

稀

おまゝに 諸人 之 切 後 水 部 之 存 之 形 之 面 之 者 中 之 存 是

水部 監物

先刻 久 由 十 在 乃 希 并 平 乃 之 系 以 形 之 人 之 者 切 後 之 存 之 形 之 面 之 者 中 之 存 是

水部 監物

先刻 故 田 之 存 乃 希 并 平 乃 之 系 以 形 之 人 之 者 切 後 之 存 之 形 之 面 之 者 中 之 存 是

毛利 甲斐守

先刻 故 田 之 存 乃 希 并 平 乃 之 系 以 形 之 人 之 者 切 後 之 存 之 形 之 面 之 者 中 之 存 是

又仲光 叙居士
又峯七 叙居士
又勸要 叙居士
又譽道 叙居士
又以串 叙居士
又上樹 叙居士
又周末 叙居士
又乞知 叙居士
又隨露 叙居士
又勇相 叙居士

吉田忠左衛門兼亮 未六十三
原惣右衛門元辰 未五十六
片岡源吉高房 未三十七
間瀬久大夫正明 未六十三
小野寺十内秀知 未六十一
大石主税良全 未十六
磯貝十良衛門正久 未二十五
堀部正信金丸 未七十七
近松勘六行重 未三十七
富森助右之正目 未三十四

又胸空 叙信士
又雲輝 叙信士
又廣忠 叙信士
又察周 叙信士
又法參 叙信士
又寬德 叙信士
又破了 叙信士
又泉如 叙信士
又露日 叙信士
又水流 叙信士

潮田又之丞高教 未三十五
堀部安兵衛武庸 未三十四
赤垣源兵衛重賢 未三十五
奥田孫太夫重盛 未五十七
矢田平右衛門助武 未三十九
大石依左衛門信晴 未三十七
早水黄左衛門滿亮 未四十
間 喜兵衛克延 未六十九
中村勘助正辰 未四十五
菅谷半之丞政利 未四十四